

放送大学 北海道同窓会会報

第 26 号

発行 放送大学北海道同窓会

発行責任者 宮崎 新吾

編集 広報担当

発行日 2015 平成 27 年 7 月 11 日 (土)

URL: <http://hhdoso.sakura.ne.jp>

会員数 222 名 (2015 年 6 月 30 日現在)

「第 1 学期の収穫」

北海道学習センター
所長 筑和正格



今年度も北海道学習センター同窓会は活発な活動を行っているようで何よりです。執行部に若い（大学の世界では 40 歳台はもちろん、50 台初めでも「若手」と呼ばれます）人材をえて、何やら颯爽とした雰囲気が出てきたのではないのでしょうか。楽しみです。

6 月 6 日・7 日の両日、旭川・札幌・函館を結んだ遠隔面接授業「〈まちそだて〉を考える」が行われました。これまでも、3 つの会場を結んだ遠隔面接授業は何回か行われてきましたが、今回の授業はハード（各会場を結ぶ方式）もソフト（授業遂行方法）もこれまでのものとは大きく異なったものであり、その意味で画期的な挑戦でした。

まずハード面について。前回までは「TV 会議システム」なるもので 3 会場をつないでいました。しかしこのシステムが曲者なのです。順調に働いてきたシステムが、何の予兆もなく突然変調をきたし、ある会場の映像や音声途切れてしまうという事故に何回か見舞われたのです。そのため、授業実施に際しては本部の技術系職員に常駐してもらいました。しかし、それでもトラブルが容易に解決できないこともありました。こうした経験に鑑みて、今回は新規のシステムを導入いたしました。この改善策はみごと奏功しました。何の不調もなく授業を完遂することができたのです。ちなみに、今回は本部職員の応援は求めず、本学習センターの職員のみでハード面を担いました。むろんこれも画期的なこと。職員の尽力で、不要なストレスなしの授業ができた次第です。

ソフト面での新機軸は、「受講生参加型」の授業方式をとったことです。講師による講義が主体の授業ではなく、講義自体は必要最小限にとどめ、受講生を 7～10 名のグループに分け、グループごとの意見交換の時間を多く設けました。また、今回の授業でも地域貢献度の高い集団のリーダーへのラジオ・インタビュー内容を考察対象としましたが、3 つの対象—「読書コミュニティ"うろこ会"」「ケアカフェ」「現代アート」—のうち、前者 2 つが旭川での取組であることから、授業の講師は旭川に配置しました。「学生参加」の実効性を高めるため、3 会場の各グループに、いわゆる「ファシリテーター」（原義は「推進役」、要するにグループ・ワークの手伝い役）も配置して、意見交換の円滑化を狙うと共に、講師がいない会場の受講生の戸惑いを最小限にとどめることを試みました。

試みの甲斐はあったようです。授業後のアンケートをみても、スクリーン上の画質やマイクの音量・音質についての注文はありますが、ハード面・ソフト面ともに肯定的な意見がほとんどでしたので、この授業方式はひとまず成功であったと捉えております。特に多かった感想は「普段は孤独な状態で学習している。面接授業は他の学生と出会う貴重な機会だが、通常の講義形式の授業では、自分の方から積極的に働きかけなければ他の学生との交流はむずかしい。今回は、最初からグループ・ワークが設定されているので、自分は非常に助かった」という趣旨のものです。放送大学は今、「面接授業形式の多様化」をうたっています。この「学生参加型」の授業もその要望に答えるものですが、「Lecture+Discussion」という、世界（欧米？）的には広く行われている授業は、やはり受講満足度を高める方式なのかもしれません。ちなみに、今、放送大学の教授会では「反転授業」ということばも話題に上がることがあります。「反転」に関心を引かれた方は、どうかネットなどで調べてください。

以上、卒業生である同窓会会員の皆さんに、母校からのニュースとして、放送大学の新しい授業方式の一端をお知らせしました。「オンライン授業」という新方式も始まっています。授業の新機軸に関心がある方は、再入学することも考えてみてはいかがでしょうか。

同窓会会長 就任のあいさつ

北海道同窓会会長 宮崎新吾

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍の事と拝察いたします。

2015（平成27年）度放送大学北海道同窓会定期総会において承認を頂き、平成27年5月より中根前会長の後を受けて会長を務めさせていただくことになりました。平成25年3月卒業の

宮崎新吾と申します。会員数約220名を擁する放送大学北海道同窓会、そして歴代会長が築かれました伝統と歴史を考えますとその責務の重さに身の引き締まる思いが致します。同窓会活動2年と活動歴も浅く浅学菲才な私で御座いますが、皆様のあたたかいご支援ご協力を頂き、母校と同窓会発展の為、微力では御座いますが頑張る所存で御座います。

放送大学は、卒業生の皆様の努力によって、岡部学長が仰っているように「学生の勉学に対する意欲が高い」「きわめてレベルの高い卒業生を輩出してきた一流大学」となっております。また、きわめてリピーター率の高い、非常に魅力のある稀有の大学として名をはせております。

放送大学がこのような特性をさら進展させるためには、社会との連携が不可欠であり、同窓会組織と大学、そして各地で活躍している同窓生などがお互いに連携を密にし、交流を深め合うことが大切であると考えます。大学からも、同窓会組織の充実に大きな期待が寄せられているところです。

具体的には、現在、札幌圏にやや偏っている会員を、旭川、函館、北見の各地域に幅を広げ、会員数の増加を図るとともに、研究発表会などの各種行事の充実を通じて同窓会を



身近なもの感じてもらえるようにし、総会にもより多くの会員に出席していただけるようなものにしたいと考えております。

このような目標の達成のためには、当会自身がより魅力あるものにならないければなりません。今後とも、会員みなさまの暖かいご支援をお願いしますとともに、ご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、草創期に活躍されました、諸先輩方のネットワークを若い同窓生の為に集約できれば新たな道が開け、同窓会活動の活性化へつながると思っております。最後になりますが、6年間会長としてご尽力頂きました中根前会長に感謝の意を表しますと共に、会員みなさまのより一層のお力添えを賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

平成26年度後期 学位授与式





〈修了・卒業を祝う会の様子〉



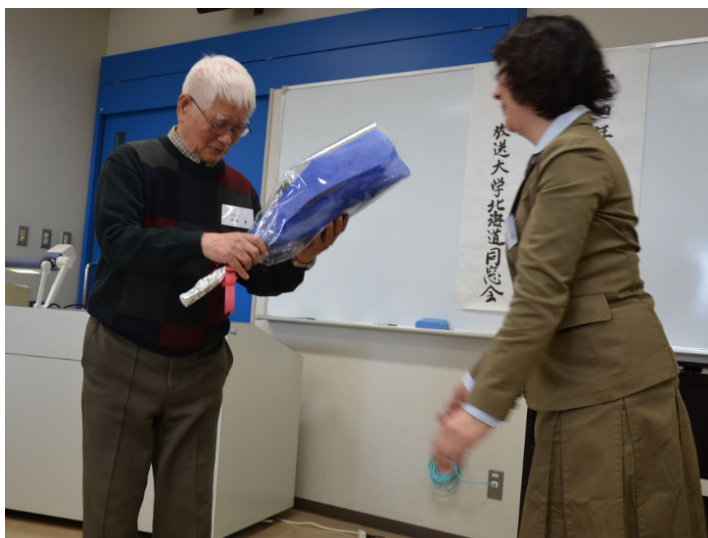
うたの会から卒業祝いの歌のプレゼント



卒業生から図書贈呈



永久会員加藤栄さん白寿で卒業お祝い



〈卒業、修了生へ餞の言葉〉

これからも好奇心、向上心を持ち続けて！

北海道大学大学院工学研究院
教授 松藤 敏彦

日本の大学は、入るのは難しく出るのはやさしいと言われます。部活や飲み会が中心になることから、ひと頃は「4年間のレジャータイム」とも称されました。そこまでひどくはなくても、今でも欠席、遅刻、授業中の内職は、残念ながら国立大学であつても少なくありません。そして彼らは就職してから言うのです。「もっと勉強しておけばよかった」と。

廃棄物を専門としているため、市民、自治体職員、メーカー技術者などを対象とした講演や講義を行うことが、年に数回あります。そこで感じるのは、普段の授業とは全く別の雰囲気です。私は学生の目がどれだけこちらを向いているか、どれだけ真剣かが、いつも気になるのですが、それが違います。新しいことを知りたい、学びたいという意欲が感じられるのです。大学院の全学共通講義を、公開講座としても開講して10年以上になるのですが、退職後の市民が多く来られ、話にうなずき、質問をしてくれます。このリアクションが現役学生と違うのです。授業は決して一方通行ではなく、相手が一生懸命だとこちらも力を出そうとする。そうできる授業は、私たちにとってもありがたいものです。

脳細胞の発達は、若い時がピークであり年齢と共に低下するとされます。しかし、たとえば記憶力は低下したとしても、必要な記憶を整理して、総合化する能力は逆に向上します。単なる記憶と知識は、別物です。情報をたくさんもっていたとしても、単独では役立たない。それらの重要性や相互関連性などを判断し、経験によって効率的に使用することがだんだんとできるようになります。ある情報があったとき、十分に経験を積み重ねた人の頭の中には、メンタルモデルというものができそうです。

人生をよく生きる秘訣のひとつは「向上心」だと思います。「何かを知りたいと思う。すると面白く、さらに知りたくなる。」これには終わりがありません。廃棄物を例にとると、さまざまな技術、経済・社会的問題、他の環境問題との関連など、いくらでも知るべきことは見つかるからです。数年前、生涯発達という言葉を知りました。「自分で選んだ分野については最も有能で、長く進歩を続けることができる」のだそうです。「科学」について、ノーベル物理学賞受賞の朝永慎一郎先生が、「ふしぎだと思うこと、これが科学の芽です。よく観察してたしかめ、そして考えること、これが科学の茎です。そうして最後になぞがとける、これが科学の花です。」とされています。放送大学は、社会に開かれた、そうした機会を与える場です。これからも好奇心、向上心を持ち続けて、たくさんのことを学んでいただきたいと思います。

(2014 平成 26 年 2 学期 面接授業「ごみ問題の総合的理解のために」)

加藤 栄



2012 年 1 学期と 2014 年 1 学期に卒業した同窓生として、お祝い申し上げます。

然し、考えてみれば、私は現在「福祉と心理」を学んでいる学生でもあるので、その面から言えば、皆さんは先輩でもあるわけで、話は混乱してしまいます。

偉そうに、何か指針めいた事を述べる事も出来ないので、私の足跡を述べる事にしましょう。

前にも書いたことがあるのですが、大正 6 年(1917)年生まれで現在 97 才、数え年で言えば、白寿です。

小学校を出ただけで、上級学校へは進めず、昭和 9(1933)年 16 才で、地元の産業組合(現在でいえば農協)で働くことになった。

従業員は 5 名足らずの小世帯で、定休日は月 2 回(1・15)のいわゆる「職人休日」であり、初任給は、白米 1 俵(7～8 円)という、下級武士(?)並みの禄を食む。

55 才で定年退職するまでの現役時代は、何時も「無学歴」というハンデを背負い、「仕事では「誰にも負けないぞ」と頑張ってきた。

第二の人生は、定年の 2 年程前に取得した「中小企業診断士」として自営し、82 才になり年齢だからと仕事を辞めることにした。

仕事が無くなると、いわゆる「仕事中毒」になっていたことに気付いた。

あり余る時間を持て余した。若い頃から仕事々々で、碁・将棋・マージャン何一つできない。もっと若い頃に、何でもやるべきだと気が付いたが、時既に遅し。

そこで、ただ余る時間を埋める方便として、放送大学の科目履修生となり、ただ面白そうな科目をのぞくことにしたから、やりは始めから、勉強する等という殊勝なものではなかった。

7～8 年経った頃、単位が 80 位溜まったのを見て、学校側から、「こんなに溜まったのだから卒業を考えてみては」と話があり、それではと 91 才のとき全科履修生に切替えた。処がここで困ったのは、卒業に必要な条件の一つに「外国語 6 単位」とある。全く想定外のこと。これは一番ゴマ化し易そうな「韓国語」を選び、二年かけて突破したが、これは今日までで一番苦労した科目であった。

これまで続けてこられたのは、若い頃の上級学校に行けなかった事への悔しさにあったが、最初は、卒業しようと言う頑張り等ではなくただ時間つぶしに終始し、軽く過ごしてきたに過ぎない。余生を過ごすのは、人それぞれである。

要は毎日を楽しく過ごす中にある。

これからも、今迄と同様、放送大学を遊びの相手とする「生活習慣病」に罹った様なものと思い、無理せずにゆっくり行くつもりである。

「自然体」で今の生活を継続するだけである。

＜卒業に当たってのひとこと＞

釧路市 佐藤

定年退職を機会に何か新しいこと…と考えていたところ放送大学の案内が目にとまり、軽い気持ちで申し込みました。10年くらいで…と思っていたので、5年少しで卒業の日を迎えられたことに素直に喜んでおります。

北海道学習センターの皆様には大変お世話になりました。特に山口洋志さんには、同郷の先輩であることに甘え、手取り足取りご指導いただきました。この場をお借りし、お礼申し上げます。ありがとうございました！

高校を卒業以来の学習でしたが、おかげさまで楽しく学ぶことができました。今後ともよろしく願いいたします。



「出会いは宝、学びは命」

河東郡音更町 坂本

不勉強と教師人生の振り返りのため「心理と教育コース」に編入学した。久しぶりの本格的な学びは楽しいものだった。傾向と対策を立てて単位修得試験に臨み、錆びついた頭をフル回転して卒業を迎えた。

地域貢献事業の「みんなの文化祭」in 帯広の様子を撮影・編集して大学に送付した。映像は「大学の窓」で佐治真紀子さんの司会で全国に紹介された。岡部学長が帯広市へ来られた時親しくお話しができた。遠隔授業で帯広コア専門学校から発信の際「パワーポイントを使ったら良いですよ」と筑和センター長からアドバイスを受けた。

「初歩からのパソコン」の面接授業を受けパワーポイントの操作が少しできるようになった。

今、良き生活と健康を願い「生活と福祉コース」に再入学した。頭も体も健康で出会いと感動を再び…。



大学院

札幌市 沖野

東京文化センターでのゼミに、できるだけ参加するように心掛けました。このゼミでは指導教官からは勿論、学友からも論文作成上の厳しい指摘と励ましを受けました。ここでのやり取りが研究を続けるうえでの刺激にも糧にもなりました。

卒業雑感

室蘭市 川崎

4人の娘たちの学資送金で利用した郵便局で放送大学のパンフレットを手にした。四女の大学卒業を期に、今度は自分の放送大学入学金を還暦のお祝い気分で送金。しかし、その年誕生の初孫を先頭に次々と孫に恵まれ、嬉々としてかまけていたら、4年半も取得単位ゼロで、学籍喪失のイエローカード。とりあえず1年間の休学届提出でその場を凌ぐ。

復学後単位取得にラストスパートをかけ、卒研着手のめどがたった時に6人目の孫。その孫が2才となり、入学と同時に生まれた初孫の小学校卒業と私の卒業が重なって、今還暦後の忙しくも楽しい11年間の学生時代は終わった。家族に感謝。

2015 平成 27 年度定期総会開催

定期総会を 4 月 11 日（土）午後 3 時から場所北海道学習センター会議室で開催しました。

会長挨拶の後、筑和所長から挨拶があり、会員 222 名 出席者 14 名欠席委任状 102 名と報告の後、議事に入りました。

第 1 号～第 3 号議案（平成 26 年度事業報告・会計収支決算報告・会計監査報告）、第 4 号～第 5 号議案（平成 27 年度事業計画案・会計収支予算案）、第 6 号議案（会則名誉会員項目追加の件）・第 7 号議案（役員改選の件）、第 8 号議案（その他の件）について、いずれも承認可決されました。

第1号議案

2014 平成 26 年事業報告書

4 月 卒業文集「ひとこと集」第 19 号発行

6 月 定期総会開催

北海道同窓会設立 10 周年記念式典

同記念祝賀会・懇親会（北海道大学 100 年記念館にて）

7 月同窓会設立 10 周年記念誌発行

会報 24 号発行

8 月 第 10 回放送大学研究発表会（道民カレッジ連携講座）

9 月 第 2 回東北・北海道ブロック交流会 仙台宮城野会幹事

2014 平成 26 年度第 1 学期卒業を祝う会

10 月 卒業文集「ひとこと集」20 号発行

第 6 回文化祭（道民カレッジ連携講座）

11 月 会報 第 25 号発行

同窓会アンケート調査開始

同窓会員名簿作成準備開始

3 月 2014 平成 26 年度第 2 学期卒業・修了を祝う会

卒業集「ひとこと集」 第 21 号編集

*2014 平成 26 年度・役員会 5 回

- ・北海道同窓会設立 10 周年記念誌発行編集会議 28 回
- ・会報編集会議 10 回
- ・ひとこと集編集会議 6 回
- ・卒業を祝う会実行委員会 4 回
- ・第 10 回放送大学研究発表会実行委員会 3 回（準備等含む）
- ・第 6 回文化祭実行委員会 12 回（準備等含む）
- ・社会貢献（海浜美化活動）12 回
- ・新入学生歓迎茶話会支援 2 回
- ・アンケート調査委員会 5 回

第2号議案

2014 平成 26 年度会計収支決算書

(2014 平成 26 年 4 月 1 日～2015 平成 27 年 3 月 31 日)

○収入の部

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
前期繰越金	400,276	400,276	
繰越前受会費	224,000	224,000	2015 平成 27 年度以降分
入会金	15,000	18,000	前受入会金 11,000
年会費	170,000	188,000	前受会費 110,000
助成金	100,000	93,440	同窓会連合会
その他の収入	116	6,042	受取利息、委託販売益
寄付金		320,000	中根様2万円、加藤様 30 万円
前受会費		155,000	
預り金	7,600	7,600	繰越分 7600、委託販売
10周年記念事業基金寄付	200,000	243,000	繰越分 176,000
合 計	1,116,992	1,655,358	

○支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
通信費	25,000	16,359	総会案内送料ほか
事務費	10,000	8,267	用紙代ほか
事業費	485,000	445,113	下記内訳のとおり
（研究発表会助成）	50,000	20,400	講師交通費ほか
（文化祭助成）	50,000	28,250	実行委員交通費ほか
（会報・広報費）	40,000	51,718	会報・広報制作費、送料ほか
（卒業を祝う会費）	35,000	21,406	祝う会参加費との差額
（ホームページ費）	10,000	11,624	ホームページ運営費用2年分
（その他）	300,000	311,715	10 周年記念事業（祝賀会、記念誌）
旅費交通費	80,000	70,360	下記内訳のとおり
（交通費）	35,000	30,000	役員交通費補助
（旅費）	45,000	40,360	同窓会連合会会議旅費補助ほか
預り金戻し	7,600	7,600	前期預り金戻し
繰越前受会費	224,000	379,000	2015 平成 27 年度以降分
予備費	285,392	0	
次期繰越金		728,659	郵便振替 174,990、預貯金 932,669
合 計	1,116,992	1,655,358	

第3号議案 会計監査

放送大学北海道同窓会平成26年度収支決算について、会計監査の結果、適正に処理されていることを確認しました。

2015 平成27年4月2日

監査 長谷部 清
監査 竹 井 俊介

第4号議案

2015年(平成27年)度事業計画

2015 平成27年4月1日～2016 平成28年3月31日

2015 平成27年

- 4月24日(金)卒業文集「ひとこと集」21号発行
- 5月30・31日同窓会連合会定期総会へ出席 (会長・前会長)
- 6月27日(土)会報26号発行・会員名簿発行
- 8月29日(土)第11回放送大学研究発表会 開催
- 9月5日(土)同窓会連合会北海道、東北ブロック交流会 青森同窓会幹事
27日(日) 2015 平成27年度第1学期卒業を祝う会
- 10月 日(土) 新入学生歓迎茶話会(学生支援の為協力)
6日から11日(日) 「第7回文化祭」
卒業文集「ひとこと集」22号発行
- 11月 第27号 会報印刷・発行

2016 平成28年

- 2月 中旬 役員会 (卒業・修了を祝う会の準備について)
- 3月29日(日) 2015 平成27年度第2学期卒業を祝う会開催
卒業文集「ひとこと集」23号編集

*2015 平成27年度

- ・役員会6回
- ・会報編集会議10回
- ・ひとこと集編集会議 6回
- ・卒業を祝う会実行委員会4回
- ・第11回放送大学研究発表会実行委員会3回 (準備等含む)
- ・第6回文化祭実行委員会 12回 (準備等含む)
- ・社会貢献(海浜美化活動)12回
- ・新入学生歓迎茶話会支援2回
- ・アンケート調査委員会 3回
- ・会員名簿編集委員会 3回
- ・第12回放送大学研究発表会実行委員会(4月開催予定) 6回
- ・第13回放送大学研究発表会実行委員会 2回

第 5 号議案

2015 平成 27 年度会計収支予算

(2015 平成 27 年 4 月 1 日～
2016 平成 28 年 3 月 31 日)

○収入の部

単位:円

科 目	予 算 額	備 考
前期繰越金	728,659	
繰越前受会費	252,000	2016 平成 28 年度以降分
入会金	15,000	前受入会金 11,000
年会費	185,000	前受会費 116,000
助成金	100,000	連合会助成
その他の収入	141	受取利息
合 計	1,280,800	

○支出の部

科 目	予 算 額	備 考
通信費	30,000	総会案内送料ほか
事務費	45,000	用紙代、封筒印刷ほか
事業費	210,000	下記内訳のとおり
（研究発表会助成）	50,000	実行委員会
（文化祭助成）	50,000	実行委員会
（会報・広報費）	60,000	会報・広報制作費、送料ほか
（卒業を祝う会費）	35,000	祝う会参加費との差額
（ホームページ費）	0	ホームページ運営費用
（その他）	15,000	その他の事業費
旅費交通費	80,000	下記内訳のとおり
（交通費）	35,000	役員等交通費補助
（旅費）	45,000	同窓会連合会会議・ブロック交流会旅費補助
次期繰越前受会費	252,000	2016 平成 28 年度以降分
予備費	663,800	
合 計	1,280,800	

第 6 号議案 会則に名誉会員の条項を追加する件

第 4 条 4 名誉会員

正会員のうち母校の教育の発展に寄与し、同窓生や学生に勇気と希望を与えていると総会の決議を持って推挙のあった者。又はこれと同等の者で総会の推挙があった者。

第7号議案

役員選任の件

選任された放送大学北海道同窓会役員

会 長	宮崎 新吾	幹 事	鈴木 一雄
副会長	鈴 木 誠	幹 事	大内須美子
副会長	中根 恵美子	幹 事	沖野茂夫
幹 事	中原 美代子	幹 事	大橋ちよ子
幹 事	内海研	幹 事	山原由美子
幹 事	岩崎英子	幹 事	
監 査	竹井 俊介	監 査	長谷部 清
名誉顧問	前 SC 所長 富田 房男	名誉会員	加藤栄
顧問	SC 所長 筑和 正格	参与	学友会会長

第8号議案 その他の件

一、名誉会員 に加藤栄氏が承認された。

一、筑和センター長から：アンケートについて、自由意見を公表するときは、慎重に行うこと。アンケートを行うときには研究倫理委員会を通して行うようにすること。

次に選任されてた宮崎新吾会長より挨拶があった。

以上で議事の審議はすべて終了し散会した。



感 謝 !!

名誉同窓会会員・永久会員
加 藤 栄

今回、5月2日、放送大学同窓会の定期総会の席上、中根会長さんから

「あなたは白寿で2回目の学位を取得し、放送大学生、同窓生のみならず母校の誇りとして多くの人々に勇気を与えました」として「名誉会員」の称号を授けられました。

97才での卒業などは、普通の方々は20才台で達成されるのが、当たり前のことであり、それを、いろいろ事情があったとは言え、大きく出遅れ、モタモタして、この年令になりようやく達成できたに過ぎない超スローなのである。

20年程前、「金さん、銀さん」の長寿姉妹が、世間のアイドルとして親しまれていたことを思い出し、私としても、これからの日々を節制して、楽しい放送大学生活を続けることが、皆様からの厚情に報ゆる途であると自らに言い聞かせている。

これからも、変わらない交流をお願いしてお礼の言葉といたします。

ありがとうございました。

加藤栄さんのプロフィール

1917年(大正6年)6月生まれ。

留萌管内幌延町出身。

同管内の豊富尋常高等小学校卒業後、豊富産業組合を振り出しに網走管内上湧別町(当時は村)産業組合、北見地区農協連、同指導農協連などに勤務、72年北農中央会を定年退職。39年にわたる農業団体勤務のかたわら専修学校入学資格検定に合格したのをはじめ農協監査技能者、中小企業診断士の資格を取得。「農業簿記の基礎」ほかの著作がある。北海道農業協同組合五十年史編纂委員会常任委員。

以上は 1996平成8年5月23日北海道新聞(夕刊)に掲載されたものです。この続きは同窓会報第27号に掲載します。乞うご期待!!



新 役 員 の 挨 拶

再び、北海道同窓会の幹事として

幹事 大橋ちよ子

しばらく、北海道同窓会の役員をお休みをいただいておりますが、再び、北海道同窓会幹事として、同窓会の方に関わらせていただきます。

以前の役員の時には、夢中で行ってきましたが、一息ついて、一会員として、気がついた点や会員の方々のご意見やご希望をお聞きしてきたことが色々あります。その中で、少しでも、企画、実施できるように検討していきたいと思います。

まず、会員同士が、定期的に話合いの出来る場・環境の提供などをしたいと思います。

次に、北海道学習センターから遠い会員のために会合や交流の場の提供が出来ないかを模索していきたいと思います。

第3に、学生・同窓生として、研究などされた方、これから研究を考えている方に 研究の話合いを深めていける環境を整えていけるよう検討していきたいと思います。

それには、先ず、同窓会から誕生した、**2015 年 8 月 29 日（土） 13:00~17:00** の道民カレッジ連携講座「**第 11 回 放送大学研究発表会**」にご参加していただきたいと思います。場所：放送大学 北海道学習センター6 階大講義室

参加費：無料！（道民カレッジ生は、手帳持参 4 単位）です。

そして、実行委員会では、その後、第 12 回目は、**2016 年 4 月 9 日（土）**を予定しております。

同窓会々員の皆様が多数参加され、是非、学びの喜び・研究のご苦勞と達成感など、直接感じとっていただきたいと思います。これらの研究発表会で、お会いでき、お話し合いが出来ることを楽しみにしております。どうぞ、よろしくお願い致します。



2015 平成 27 年度定期総会の様子

幹事 岩崎英子

昨年度(平成 26 年度)「心理と教育」を卒業しました。今年度から同窓会に入会しました。学生サークル「パソコン学び隊」に所属し、サークル活動が楽しく、今年「生活と福祉」で再入学致しました。サークルは原則毎月第 2 第 4 土曜日 13 時~15 時北海道学習センター6 階実習室で活動しています。パソコンでやってみたいことをやってみる、教え教えられつつの支え合いで初心者も経験者も毎回楽しく活動しています。同窓会が何をするとところかもわからず、同窓会副会長の中根さんの甘言に乗せられ、幹事を引き受けました。先輩方の後について行くだけですが、邪魔にならないよう、いろいろ教えていただきながら頑張りたいと思います。無理せず出来るところはお手伝いしたいと思います。よろしくお願い致します。

同窓会の役員として

北海道同窓会 副会長 中根恵美子

これまでの 6 年間北海道同窓会会長を務めさせて頂き誠にありがとうございました。会員の皆様や歴代センター所長をはじめ学習センターの事務の方がた、学生サークルの皆様、同窓会役員の皆様に支えられて今日の同窓会にすることが出来ました。また、若く頼もしい新会長の就任にご尽力いただいた筑和先生にお礼を申し上げたいと思います。新会長宮崎新吾氏が学部卒業のおり、所長から「同窓会の次の担い手に」と勧誘して頂きました。本当にありがとうございました。正副会長選考委員会の席で、宮崎会長が「前会長が副会長に残り、会務を援助する形を作ろう」と提案され同意しました。（もうヒラ幹事になりたいのが本音でしたが新会長を屋根に上らせ階段を外しては大変なのでもう少し頑張ろうと）

私が同窓会役員になって 2 年目で会長となり、無我夢中の 1 年が過ぎたころ、同窓会連合会で全国の同窓会長・連合会役員、学長・副学長・学生支援室長に会い、同窓会の役割を考えるようになりました。また、学長・副学長が「学生は卒業して行き、センター職員の方がたは転勤などでいなくなるが、同窓会の役員は殆んど長く活動しているので当地の学習センターの事情を良く知っている。放送大学の同窓会は学生や母校に対するサポーターとして頑張ってほしい。」との講演を拝聴し、継続性と強いボランティア精神を持った同窓会にしなければならないと思いました。私が会長に就任した時の定期総会で、当会の会則を「第 9 条役員の任期は 2 年。再任は可だが会長は重任できない。」と改訂しました。しかし、それではだめで「特別の場合はこの限りでない」との文言を付け加えることになったのです。そんなわけで 3 期も会長をすることになりました。私は 2 年間で 1 人ずつ会長経験者を輩出したい。そうするとグローバルな観点で同窓会から母校や学生・学生サークルを考えられる人材が増え、継続性のある力強い同窓会にできると考えています。この希望も今年度から実現しています。放送大学の同窓会の構成員は学士と修士が 99%です。もうすぐ博士も加わるでしょう。それぞれ上のランクを目指して勉学に忙しいでしょうが、皆さんに北海道同窓会の会長になって頂き、また、退任後は強力なサポーターになって頂ければ北海道同窓会は学生や母校から頼られる存在になり、その活動は永久に不滅のものとなるでしょう。

そのためにも、地道に会報を作り発行する。卒業を祝う会を開催し、ひとこと集を編集し発行する。学生・学生サークル・学習センターと協働する各実行委員会を率先して活発にするなどの実働隊としての任務を他の幹事や同窓会サポーターのみなさんと協力して行い、会長をサポートしていく事が大切なのだと考えています。

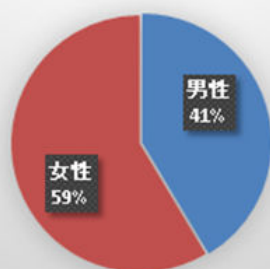
会長を退任しての本音を吐露します。「アー良かった。楽になった。」です。ほっとしています。会務の量も若干減少し、肩の荷が下りました。また、良い事も出てきました。学生サークル「パソコン学び隊」の皆さんが同窓会をサポートして下さっています。いろいろな意見もたくさん出ます。みんなで討議して作り上げていく。楽しいです。また、別の角度から同窓会を見る事も出来、色々なアイディアが浮かんできてこれからの同窓会活動に役立てたいと考えています。私の行き過ぎを皆さんで調整してくれたり没にしたり。同窓会は楽しい。

「みんなの同窓会」パワーアップです。 これからもよろしくお願いします。

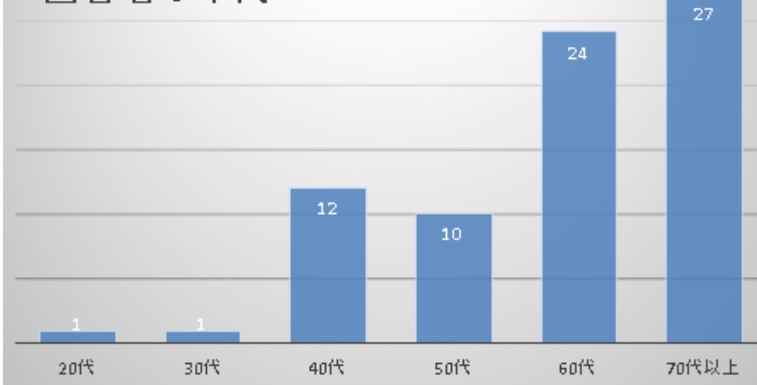
同窓会アンケート調査報告

期間 2014 年 11 月 27 日から 2015 年 1 月 26 日迄 全会員 199 名対象。有効回答数 76 名
アンケート集計グラフ

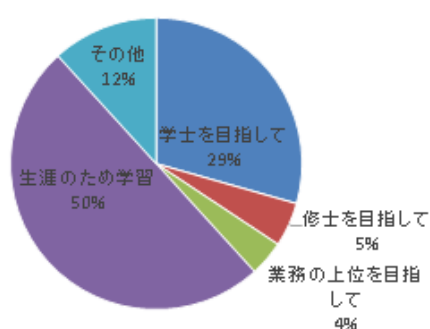
回答者の
性別



回答者の年代



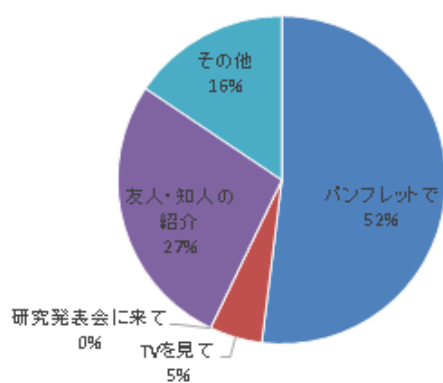
放送大学
入学の目的 (複数回答)



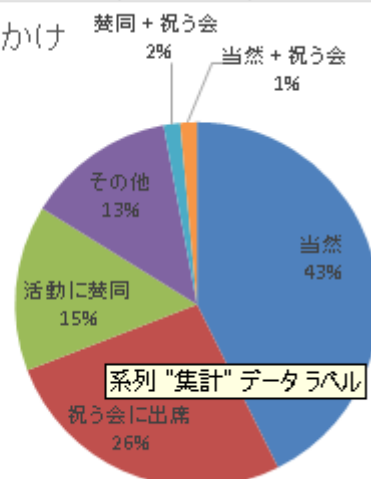
回答者の職業



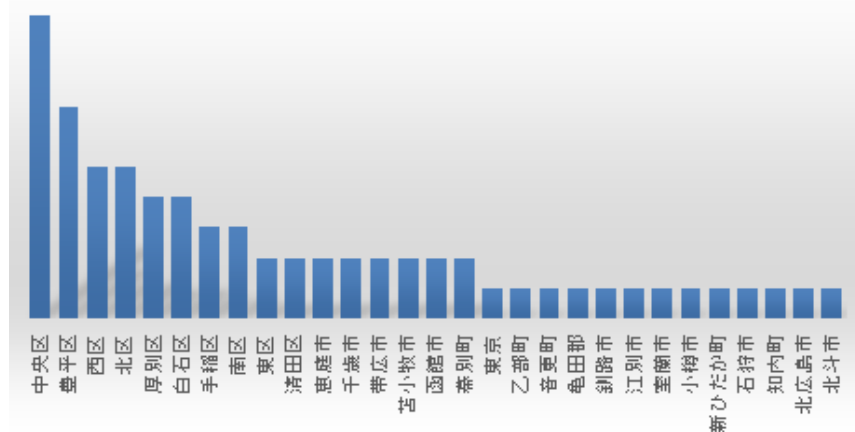
放送大学を何で知ったか



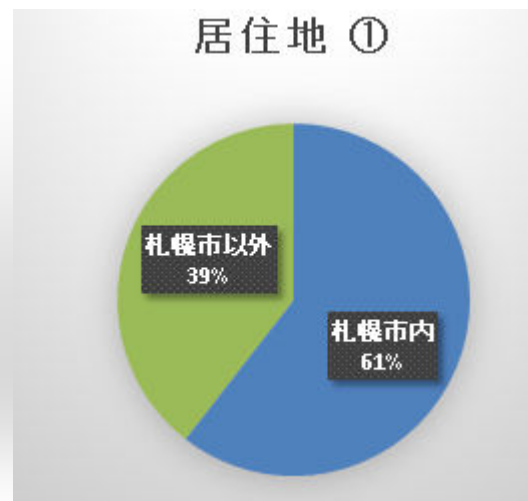
同窓会入会のきっかけ



居住地 ②

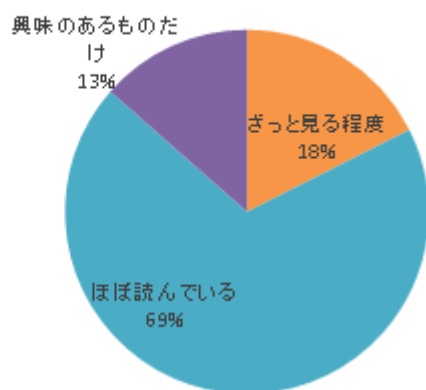


居住地 ①

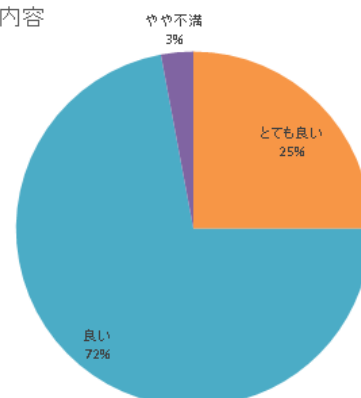


会報の利用状況

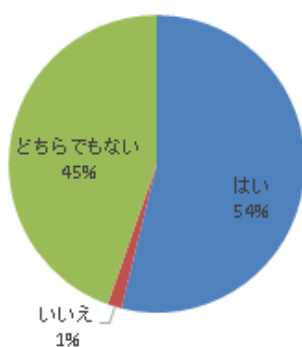
グラフエリア



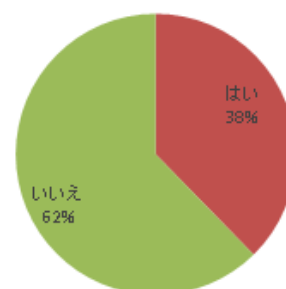
会報の記事の内容



会報は役に立っていますか？



同窓会HPを知っていましたか



設問 G-4. ■会報で取り上げてほしいこと

8	講座情報を詳しく
9	「感銘を受けた1冊」を各自紹介してほしい。
35	同窓会員、各々の学びを投稿してもらい掲載すること。同窓会員各々の社会での活動状況も本人から投稿してもらう。
62	私はまだ3回目の学生ですが、若いころは気もかるがると出てこれたのですが、今は前泊どまりで、金・土・日ホテルどまりです。安い宿泊先とか、貸し切りハウスとか、他人さんと一緒どまりとか、あってほしいと思います。
70	大学で学んだことを活用したり、地域に還元できるような活動なども検討していき、放送大学が社会の多くの人々にしてもらおう活動を行っていく。

設問 J. ■ご意見(自由記入欄)

1	同窓会の事業を地元にて開催してほしい。札幌だけに集中では、参加できない多い。帯広、十勝圏において、一年に1回の同窓会を開催してほしい。
2	放送大学北海道同窓会名簿作成について、役員の方々のご努力に感謝します。1日も早く出来上がることを切に希望いたします。現役で仕事をしているため、同窓会役員のお手伝いはできませんが、十勝の地区においてお手伝いできることがございましたら、させていただきたいと思います。幕別町 吉田賢治
4	小生は高齢なので、疾病の故もあり、長時間の拘束には耐えられないので、役員等の養殖、長時間の会合には無理です。しかし、よくまとめられた会報等には目を通して、編集された皆様には深く感謝申し上げます。今後とも、新会員の入会もあり、より楽しくご発展することを楽しみにしております。(不一)
5	会報を読んでおりますと、皆様の志(こころざし)の高さと前向きな学問への情熱がひしひしと伝わってまいります。今後も、社会の中で様々な取り組みで頑張っておられる方々の一端でもお伝えいただけたなら、いいなと、思っております。
6	お忙しいなか、役員の皆様には御苦勞様です。会報をなつかしく読ませていただいております。私 70 歳代にはまだ皆様と共に学びたいと思っておりましたが、80 歳後半ともなりますと物忘れがはげしく(いわゆる呆け)、とても額数できる状態ではなく、残念ながら古いテキストを時間つぶしに拾い読みしている状態です。同窓会活動には参加できる状態ではありませんが、会報はなつかしく読ませていただいておりますので、よろしく願いいたします。
7	役員をしていただきありがとうございます。年2回の会報誌は、とても楽しみに拝見しております。卒業してからは1年に1度の文化祭に行くだけです。もう少し日数を短くし、何かひきつけるものがほしいと思いました。
8	顔を合わせたことのない人たちがつどう貴重な活動です。志を同じくする者が、分野別に分かれて話し合える機会があればいいと思います。(イベントや講演ではなく。)
13	いつも活動ご苦勞様です。何のお手伝いもできず、申し訳ありませんが、今後ともよろしくお願いいたします。

16	参加する自由、参加しない自由が好きです。そしていつも門が開かれているのが好きです。そしていつも感謝と応援を申し上げます。有難うございます。
18	遠いし、仕事をしているのでなかなか参加協力ができなく、申し訳ありません。そちらからの会報等を楽しみにしています。時間が取れるようになったら、参加させていただきます。
19	会員になっていますが、実際に参加活動しているわけではありません。会報を読んでも何のことやら??という感じです。とはいえ、こんな自分でも卒業させてくれた大学ですし、何らかの協力は必要と感じています。少なくとも今の自分にできることは会員でいること(幽霊ですが)位だと思っています。
20	今迄どおりで特にありません。
25	同窓会の現在のご活動以上のことは思いつきません。会長、役員の方々に感謝しております。
29	私も卒業して今年で10年になります。最近この4年程は、放送大学北海道学習センターの行事等に出席していませんが、今後においても同窓会は続けていったほうがよいと思いますので、この同窓会もより活発にしえほしいと思います。
31	年会費がいつまではらっているのかわからないので、わかるようにしてほしいと思います。
32	卒後のステップアップ(大学院)への方法、アドバイスをお知らせしてほしい。
33	役員の皆様には大変ご苦勞をおかけしております。卒業から3年だんだん学生(放送大学)時代の気持ちもうすれてきていますが、会報が送付されてくるたびに、このままではだめだなと？思いますが、現在は定年を来年に迎え、忙しい毎日です。来年3月定年を無明け嘱託職員になり時間だできたら、なにか始めようと思っています。放送大学を卒業された方は、皆さん私と同じような気持ちではないでしょうか。今後ともよろしくお願いいたします。
34	同窓会のお世話をしてくださる方々に感謝しております。ただ、現在は学校生活から遠ざかってしまい、転居などもありますので、あまり横の関係を持ちたい気持ちはなくなりました。一般に開放された講座がありましたら、都合がつけば拝聴したいと思います。「同窓会」の活動としては、今のところ積極的にはなれないと思っています。
35	卒業を祝う会に学生(希望者)をオブザーバーとして2~3名参加させたい。(先輩のサクセスストーリーを学生に知ってもらい、学びの励みにしてほしい。
36	毎回、会報をはじめ、たくさんの資料をお送りいただき、ありがとうございます。
37	現在の活動で、充分だと思います。
39	1.名簿作成を楽しみにしております。 2.名簿には、はがきに書かれている項目、1~5までは、全員が掲載されるのが理想でしょうね。私は良いのですが、事情があるのでしょうか？ 3.名誉学生の中全員の名簿、北海道学習センターの所長先生の表彰も名簿があると、これからの学生のはげみと努力になると思いますが、無理でしょうか。(せめて氏名だけでも) 4.最高齢の卒業の加藤さんは、名前尾全面的に出してあげたいと努力は「だから」と思います。(男性の95歳以上は、女性の100歳と同じだとも、云われております。) 5.名簿発行は、毎年が望ましいでしょうが、作業場も大変で、3年又は、5年に1度の発行等も考えたほうがよいのでは、ないかと思います。(毎年卒業生の新しい部分hあ、北海道同窓会会報で年1回報告なども考えてみてはどうですか?)

41	ホームページ知らず開いたことなかったので開いてみます。パソコンの活用があまりできてない状態です。同窓会主催で、放送大学関係のパソコン講習会はいかがでしょう。年に数回同じ内容でもよいと思います。
44	卒業してから同窓会活動に出席したことがなく申し訳なく思っております。理由としては、母の病気や主人の病気などありまして、今少し時間がとれようとしているところです。大学院に入学して2年ぐらいで今は休んでいます。来年ぐらいから又、始めようかと思っていますが……。同窓会の活動に参加して自分は何ができるか、会の中で考えてみたいと思います。私は長年、御茶屋お花、着付けなど指導にあたってきましたので、それが役に立たないかな～とも思っています。その時にはよろしくお願いいたします。
52	役員の皆様、おつかれさまでございます。
55	・名称を変えて、楽友会と同窓会を一本化したら？ ・卒業生(同窓生)は高齢者が多いので一つにまとめるのがとても難しいと思います。 ・名門大学でない限り、若い大学生も卒業大学に対する Royalty【※編者註:loyalty(忠誠心)と思われる】はない。 ・放送大学は、大いなる“自由”なる状態にしたほうがよい気がします。学びたければ、いつ来てもいい。必要なくなったらいつでも去っていい……。 ・同窓会役員の活動ぶりにはいつも敬服します。ご苦労様と申し上げます。
56	私は体が悪いので、ほとんどの事業に参加できません。大変申し訳なく思っております。今、放大学院生で来年3月修了予定です。
60	日頃、お世話になりましてありがとうございます。今後ともご指導よろしくお願いいたします。
61	現在の内容で良いと思います。
62	バスで2時間半、私の家まで車で30分、足が悪くなりましたのでハイヤーをつかうと往復で7000円かかり、ホテル代を入れると何度も何度も行けません。集中講義の時は、交通費 約 3500×2＝計 7000 円、宿泊費 2泊 2万～2万1千円、食事代(コンビニ)3000 円、合計 3万～3万2000 円位かかります。何とか安くとまれるところか割引のきくところ、作ってください。又、集中講義の開始時間が早くなったので、前泊しなければなりません。前は駅からハイヤーで来たら、1時間目ギリギリまにあったのですが、今は望むべくもありません。同好会、サークルなども今はできません。
63	この放送大学は、お互いの顔が見えない特殊な学校なので、せめて同窓会ぐらいは、たくさん集まって、顔と顔の関係を作りたいものである。然し、それは言うべくして、之は行い難いことであるもの実際である。そこで、せめて同窓会報上に、その場面を求めることにしてはいかがなものか。全員、夫々が消息を伝え合う場面を設け、年に1度位5～6行で良いから多くの会員の声を伝える。こんな企画はできないものだろうか？「誌上同窓会」というわけである。没になることを覚悟して、あえて提言する次第である。
64	以前は、会報の写真や字のうつりが悪かったが、現在はとても良くなっている。内容も活動的になっている様子が良くわかる。働いている上にセンターから少し遠くに住んでおり、テストの時からいしか行けないのであまり参加できないでいるが、今後も会員の様子を送られてくると楽しみにしています。
65	返信用はがきに官制(旧)はがきを使わないのですか？

66	いつも活動には大変感心して見ております。パソコンで授業を見ることができる様になって、面接授業とテストのとき以外は学校に行かなくなり、この同窓会会報等ぐらいいか学校とのつながりが無くなりました。しかし働いている人達には大変便利になったと思います。そんなわけで活動には大変感謝しています。(あら、学生なんだと思い出させてくれる)
68	同窓会の役員の皆様、大変かと思います。この間、会長の中根さんが交代したいと話されてましたが、“中根恵美子様、ずーっと会長でいてください”切なる願いです。よろしくお願いします。
69	役員の皆様ご苦労様です。お働きに感謝しています。
70	・同窓会加入の広報について 現在、同窓会の加入の広報は、主に、卒業・修了が近づいた2月中旬ごろに行っています。又、卒業・修了式時、祝う会時が加入時期になり、どうにも、その時、入会金、または、年会費等をまとめて支払うと高額になってしまいます。よって、入学時から同窓会の活動を押しられし、卒業時には加入しやすいように前受金として預かっていく方法で入会金、年会費を毎年預かっていくのはどうでしょうか！ ・同窓会威圧道の中で、在学生と同窓生とが交流したり話し合いをする場・親睦会は度を企画していくことより、学生生活の目標に近づいていくと思います。 ・文化祭時に同窓会のずーすを設けて、話し合いの場を設けるのも良いと思います。

会員の皆様 アンケートにご協力くださりありがとうございました。

*皆様からの声の一部ですがお答えします。

一、「誌上同窓会」として定期総会返信はがきに近況を書いて頂いたものを掲載します。

一、「感銘を受けた1冊」を各自紹介してほしい。との声がありましたので、皆様どしどし投稿をお願いします。**受付は tomi-2.7.2@jcom.home.ne.jp 郵便は学習センター気付けで FAX は 011-642-2389 へお寄せください。**

一、「官製はがきを同封して下さい」との声です。私たちもそうしたいのですが、限られた費用の中で運営しています。役員会で再度検討しますね。

一、「名称を変えて、楽友会と同窓会を一本化したら？」役員会で検討します。

ただ、北海道学習センター学友会はサークルですので合併は困難が予想されます。全国には学友会の中に同窓会がある滋賀や富山が同窓会連合会総会に参加しています。私もこの間、学長に説明されて知ったのですが、大学は組織として学友会の下にサークルがあります。高校などの生徒会形式のもであり、サークルの学友会が本来の学友会に成ればその中にサークルと同列で入ることも可能になってきます。学友会との合意が必要ですし、何より北海道同窓会の皆様の同意が必要です。住民投票ならぬ会員投票が必要になってくるでしょう。

一、「同窓会員、各々の学びを投稿してもらい掲載すること。同窓会員各々の社会での活動状況も本人から投稿してもらおう。」そうですね。自慢話になっても良いので沢山投稿して頂けたら良いですね。皆さんどしどし応募して下さい。

一、「安い宿泊先とか、貸し切りハウスとか、他人さんと一緒どまりとか、あつてほしいと思います。」北海道学習センターでは割引をしてくれる宿を紹介していますが、千葉のセミナーハウスのように一泊1500円ほどで泊まれる宿が必要です。研修センターなども地方では1700円ほどの所もありますが、札幌では??? 調べてみますね。

一、「私は体が悪いので、ほとんどの事業に参加できません。大変申し訳なく思っております。」役員は楽しく同窓会務をしています。こちらの方が申し訳ないですよ。

全てにお答えすることが出来ませんでしたか`皆様の声は役員会で充分検討させていただきます。また、何かありましたらどしどしご連絡ください。

アンケートを集計して

同窓会幹事・北大大学院生

大内須美子

2014 年度同窓会と卒業を祝う会の参加者に行ったアンケートの回答の集計について以下に簡単にまとめます。

男性：女性の比率は2：3でした。札幌市での開催でしたが、札幌市内と札幌市以外の割合は、3：2で、遠方では、函館や釧路からの参加者もいらっしゃいました。

回答者の年代は多い順に、70代以上・60代・40代・50代でした。放送大学への入学の目的としては、「学士・修士を目指して」「業務の上位を目指して」などのスキルの向上を目的としているのは、全回答の38%でした。また「生涯学習のため」という答えは50%でした。

同窓会会報についてもお訊きしました。会報の記事の内容について、「良い」「とても良い」と答えてくださった方の合計は87%でしたが、会報が「役に立っている」は54%で、45%の方は「どちらでもない」とのことです。また、北海道同窓会では、HPを開設していますが、HPがあることを知っていた方は38%で、そのうちHP情報を利用している方は25%ということでした。また、コメントも多数いただきました。

会報は、皆様のご意見を基に、内容の楽しさはそのまま、よりいっそう「役に立つ」内容を載せてゆく必要があることがわかりました。また、HPの情報も、皆様に見ていただき、利用していただけるように、PRと内容の充実を図ってゆきたいと思いました。

これからも皆様のご意見を参考に、よりよい同窓会活動を進めてゆきたいと思います。

コメントを書くにあたってのメモ書き

- 分母がわかっていないので、回答率がわからない。
- 男性：女性の割合は、41%：59%で女性が男性の1.5倍でした。
- 札幌市内と札幌市以外の割合は、6：4であった。
- 函館や釧路など遠方からの参加者もいらした。
- 放送大学への入学の目的としては、学士・修士・業務の上位をめざして、という方が全回答の38%。また、生涯学習のためと答えた方は、50%。
- 情報入手はパンフレット52%、ついで「友人・知人の紹介27%
- 同窓会入会のきっかけとしては、「卒業したら入会が当然」43%「祝う会に出席」26%、「活動に賛同」15%。
- 会報の記事の内容「とても良い」25%、「良い」72%、合計すると87%が良い以上。
- 会報は、54%の方々の「役に立っている」が、「どちらでもない」45%
- 北海道同窓会のHPがあることを知っていた方は、38%で、知らなかった方は62%。
- HPがあることを知っていた方で、HP情報を利用している方が25%で、HPの存在を知っ

ていても未読の方が 67%でした。

重 要

お 知 ら せ

会員名簿の発行について

平成 26 年度定期総会にて会員名簿を作成してほしいとの動議があり、作成することに決まり、名簿に記載しない事項の希望を取り、返信はがきの提出のない会員は名簿に記載しますとお知らせしたのですが、回答して頂けなかった方が 116 名おりました。この中には名簿記載了解との方もいらっしゃると思いますが、「他の名簿から情報が出て迷惑を被った。」との会員もいる事からも慎重にしようと役員会で決まり、今回の会報と同時に発行することは取りやめました。しかし、意思表示があった 100 名分は編集して参ります。会報第 27 号発送時に同封します。ご自分が意思表示のはがきを出していないと気づいた方または、名簿に記載希望の方は同窓会へご連絡ください」

又、会員名簿についてご意見のある方、または名簿を悪用された方などの情報をお待ちしています。おれおれ詐欺などにも悪用されているとの事、十分に慎重に検討させて頂きたいと思います。

第1回 誌 上 同 窓 会



札幌市西区 武田 会員

皆様 お元気でいらっしゃいますか?私はあわただしく過ごしております。
昨今 着物を着なくなったので処分してしまったと聞くことがあります。

最近では断捨離が流行っているようですが、着物は日本の文化です。非常にも
つたいないと感じており、活用できる場合がないかと考えています。

何か良い考えはありませんか?

北広島市 上野 会員

- ・地域のボランティア活動
- ・趣味のサークルへの参加
- ・家庭菜園への取り組み と、毎日忙しくしています。

函館市 平野 会員

4月から函館に転勤になりました。今後とも宜しくお願い致します。

札幌市南区 高橋 会員

今年で私は卒寿になりました。ぼちぼち終活をしています。皆様のご健勝をお
祈りしております。

東京都世田谷区(旧小樽市在住) 笹崎 会員

昨年秋に東京に引っ越してきました。

札幌市清田区 笠 会員

同窓会役員の皆様ご苦労様です。今後とも宜しく願います。
2学期から「心理と教養」にすすむ予定です。

山口県岩国市 浮穴 会員

平成 27 年 4 月から山口県へ単身赴任となりました。自分の家は札幌にあります。
長男が今年から北海道大学に入学となりました。

札幌市西区 鈴木 会員

同窓会の行事を手伝いながら大学へ出かけ、春から秋の季節はパークゴルフ。
冬のシーズンは時々スキーに出かけたりしています。

第1回 誌 上 同 窓 会



恵庭市島松 宗前(73才) 会員

近況報告

- 1 放送大学教養学部2コース目(心理と教育)に挑戦中。
- 2 車いす利用者の病院内付添介助や傾聴ボランティアなど。
- 3 家庭菜園作り(夏野菜の自給自足)。
- 4 新聞配達(自転車利用で足腰の鍛錬)

札幌市東区 小澤 会員

大学院を修了しました。

札幌市西区 長谷部 会員

特にありません。会員が増えることになればと願っています。

釧路市阿寒町 佐藤 会員

連絡ありがとうございます
今後とも宜しくお願い致します。

札幌市西区 小田島 会員

役員の皆様ご苦勞様です。ありがとうございます。

札幌市北区 前田 会員

同窓会のお役目ご苦勞様です。

北見市 稲熊 会員

宜しくお願い致します。

苫小牧市 大場 会員

いつも有りがとうございます。宜しくお願い致します。

札幌市中央区 氏名未記入 会員

体調不良です。オンエア、てんとう虫は送ってください。

札幌市中央区 榊原 会員

発送など私でお手伝いできる事がございましたら、都合の付く限り、させていただきますのでご連絡お願いします。

第1回 誌 上 同 窓 会



苫小牧市 大場 会員

いつも有りがとうございます。宜しくお願い致します。

札幌市北区 佐藤 会員

放送大学の勉強は残念ながら特に社会のために生かされていませんが、自身の人間的成長にいろいろ自信を持つことができ、私の人生の良き楽しい思い出になっています。ようやく卒業できた苦労もふくめて。

河東郡音更町 坂本 会員

平成 27 年 3 月心理と教育コース卒業

放送大学を卒業し、地域貢献をしたいと思っていたところ「北海道立生涯学習推進センター」の運営協議会委員の委嘱を北海道教育長から受けました。

役目は道民向けの生涯学習に関する北海道教育庁の施策について幅広く意見を交換するものです。放送大学と連携している「道民カレッジ本部」の運営もその範疇に入ります。年に数回札幌で会議があります。その際時間を見つけて学習センターの北海道同窓会のコーナーにも足を伸ばしたいと考えております。

札幌での同窓会の集まりには日常は参加は困難ですが、地元十勝・帯広で北海道同窓会の先輩と交流が出来ればと思っています。全道各地で活躍する北海道同窓会の皆様宜しくお願いします。

誌上同窓会は平成 27 年度定期総会会員連絡欄を抜粋して掲載しました。ご連絡をくださった会員の皆様本当にありがとうございました。

会員の皆様第 1 回目の誌上同窓会はいかがでしたか?皆様からのお便りが無ければ続けていけませんので、どしどし近況をお知らせください。返信はがきは定期総会をご案内する時に同封しますが、メール、FAX や郵便などいつでも受け付けています。また、「感銘を受けた一冊」コーナーも次号から掲載します。皆様のご協力をお願いします。その他、ご意見なども受け付けております。宜しくお願い申し上げます。



第 11 回 放送大学研究発表会

1. 記念講演 近代の終わるとき～人口百億人の世界～

講師：北海道立総合研究機構理事長(元北海道大学総長・元放送大学長)

丹保 憲仁氏

講演概要

近代における人類の大増殖・大成長が地球を相対的に小さなものにしてしまった(過密化・成長の限界)。近代の構造的帰結として、地球規模での大都市化が起こり、食糧・水・資源・エネルギー供給に困難が出始める(地球環境容量限界)。その過程で、グローバリゼーション(成長域と成熟域の二分化、相互依存)が起こり、最後に中心部の衰弱と途上国の成長減速が共に生じて、地球社会は減速・平準化する(近代の終焉)。そこで、新しい価値を求めて文明の転換が図られる。分散自立型・自然共生型の「物質は閉じて循環し情報(心)は開いている」、人類初の新文明を志すことになる。日本人は縄文中期以来 5,000 年の歴史の中で今初めて世界の最先端の位置にいる(人口減少高度近代社会の大国)。



プロフィール:北海道大学大学院工学研究科土木工

学専攻 1965 年工学博士。専門は水環境工学、都市水

工学。1969 年教授となり、1995 年より北海道大学総長を2期6年務め 2001 年退官。

2001 年より放送大学長を2期6年務め退官。この間、日本学術会議会員として2期6年務める。

の名誉会員である。2009 年瑞宝大綬章授賞 2010 年北海道功労賞受賞。

日時： 2015 年 8 月 29 日(土) 13:00～17:00

場所： 放送大学 北海道学習センター6階大講義室

札幌市北区北 17 条西 8 丁目北大構内

主催 : 第 11 回放送大学研究発表会実行委員会（放送大学北海道学習センター）

共催 : 放送大学 北海道学習センター

2 放送大学研究発表会

発表1 テーマ イランのウラン濃縮施設へのサイバー攻撃

イランーロシア間関係におけるスタックスネット

放送大学大学院 文化科学研究科 博士後期課程 1 年 後 藤信 介氏

発表概要

情報通信技術の進展により、国家はサイバー攻撃という課題に直面している。現在では、発電や交通、金融、行政機関などといった重要インフラに当然のように情報通信技術が浸透しており、国家にとってサイバー攻撃は安全保障上避けて通ることはできないものとなっている。サイバー攻撃にはいくつかの手法があるが、そのうちのひとつに“マルウェア（悪意あるソフトウェア）”を用いた攻撃がある。2010 年、国防や産業界を巻き込み議論の的となったマルウェアが「スタックスネット」である。このマルウェアについては、最初ベラルーシの企業によって報告書が公表された。それから間もなく、多くのコンピューターセキュリティ企業や研究所が分析に着手し、次第にそのマルウェアが“イランのウラン濃縮施設”を攻撃対象としていることが推定されるに至った。

スタックスネットに関する研究としては、第一に技術的分析があり、第二に サイバー空間の軍事利用や新しい戦争形態、戦略論といった安全保障に関する観点からのものが多数である。

しかし、国際政治の文脈に位置づけようとする 研究はさほど多くない。本研究でははじめに、技術的分析の結果を整理することでこのマルウェアの攻撃対象がウラン濃縮施設であると推定されるに至った根拠を明確にし、続いてマルウェアによるサイバー攻撃を国際政治の文脈に位置づける研究が進展しない理由としての「帰属問題」を考察する。それを受けて、「帰属問題の利用」という観点に着目し、単一事例として、スタックスネットを原子力分野で協力関係にあるイランとロシアとの関係に位置づける。

発表 2 テーマ 「ゲール文芸復興運動が復活祭蜂起に与えた影響」

発表概要

「1916年の復活祭蜂起はなぜ起こったのか、そしてゲール文芸復興運動がそれにどのような影響を与えたのか」を明らかにすることがこの研究の目的である。自由来の研究ではその要因として以下の3つの論説がある。

1. 第1次大戦の勃発によってイギリス本国で徴兵制が施行され、さらにアイルランドにおいても実施されそうになったこと。
2. ゲール文芸復興運動(アイルランド語の復活を目指した運動ーゲーリック・リーグ、古典文学および地方に残る民話の収集と紹介ーイエイツらの活動、アイルランド固有のスポーツの再興と普及ーGAA)がナショナリズムを喚起した。
3. .自治法案におけるイギリス議会での凍結

これらのなかで特に2のゲール文芸復興運動に着目して、この運動が蜂起に与えた影響を考えた。また蜂起参加者の意識には、700年以上にわたるイギリスの過酷な支配による怨嗟の堆積、とくにオリバー・クロムウェルによるカトリック教徒虐殺と土地収奪、及び大飢饉のときのイギリス政府の無策に対する猛然として反発が根底にあったとの認識を持って論述した。

以上第11回放送大学研究発表会のお知らせでした。

第7回文化祭のお知らせ

日 時 10月6日(火)から11日(日)

場 所 放送大学北海道学習センター5階6階

展 示 6日展示物搬入から11日展示物搬出迄6階廊下

演 芸 (仮称)合唱・落語・手品・朗読・弾き語りなど多彩。

講演会・学生サークル発表会

***展示物、発表、演芸出演者、バザー品を募集しています。**

同窓生の皆さん!お誘いあわせの上参加して下さいね

第7回文化祭実行委員会 実行委員長 小林祐吉

在学生コーナー

面接授業「生物実験：DNAを観察しよう」を受講して

選科履修生 中 美智子

1954年、ワトソン・クリック両氏が、DNAを発見してから、60年が経過して、丁度、その節目にあたる、2014年の12月、実験系、面接授業を受講しました。

放送大学で20数余年、学び続けています。この間、近年、DNAという言葉は我々の生活に深く関わるようになりました。2003年には、我々のゲノムが解読され、数多くの病気の原因が遺伝子にあることがわかってきました。一人ひとりの遺伝子の違いを解析することも可能になってきました。1960年代、DNAが見つかり、間もない頃だったのでしょう。大学祭などで、研究発表がなされていました。今思えば、黎明期の事です。あれから50年後の今、その一端に触れる機会を得ましたので、格別の興味を持って受講しました。

授業の内容は、遺伝子の正体にふれ、DNA二重らせんの秘密を知り、DNA組み換え技術で、日常生活にどのように役立っているか、DNAの構造、複製、組み換えなどの仕組みを学ぶものであり、CGも見ました。因みにそのDVD「見てわかるDNAのしくみ」は、くしくも昔、講演を拝聴したことのある、また、授業を受けたことのある方のものでした。非常に感銘を受けました。

最後に、実験2例をしました。そのうちの1例は「お酒の強弱(遺伝で決まっている)」を知るものでした。実験手技が未熟な学生を繊細な実験に導く講師、助手の方々のご苦労は大変だったと思います。個人的には、実験結果は失敗に終わり、判定できませんでしたが、失敗でも多くの事を学びました。私同様、受講生の多く(全員!)の者が満足していたのではないのでしょうか。雰囲気がそのようでした。大変有意義な面接授業だったと思います。

感謝でいっぱいです

同窓会社会貢献コーナー

担当 中根

5月10日石狩市浜益区川下海岸へNPO法人北海道海浜美化を進める会主催、協力大学3校参加人数120名の中、放送大学生参加6名で海岸清掃をしました。海岸は例年になく大型のゴミで覆われ、地元のトンネル作業員やボーイスカウトに混ざり、地域でコンビニを経営しているところの92才の女性も参加して活動は1時間30分あまりでほとんど回収しました。活動の後は町内会の婦人部が作った豚汁に舌鼓を打って昼食。その後浜益温泉で汗を流し帰路につきました。

ここで一句

浜益の 自然はおいらが 守るんだい 気合を入れて さあもうひと踏ん張り



会費納入と新入会員募集のお願い

2015 平成 27 年度の継続会員の方は、今年度の年会費 1,000 円を下記口座へお振込み下さる様ご協力をお願いします。

また、同窓生の中で同窓会に入会していない方がおられましたら、入会をおすすめくださるようお願いいたします。

入会を希望される方は、郵便振替用紙に「氏名、住所、電話番号、卒業年月、専攻」をご記入の上、入会金 1,000 円、年会費（初年度）1,000 円を下記口座へご送金ください。（次年度以降は年会費のみとなります。）

郵便口座名 放送大学北海道同窓会
口座番号 02740-0-37725

放送大学を宣伝してください！

皆さんの『ロコミ』で、放送大学に入学して良かったと思うことを、大勢の方々に知らせてください。

入学等に関する問合せ先

放送大学北海道学習センター
TEL 011-736-6318

「会員の声・読者の声」募集中！

現在、会員や読者の皆さんの声を募集しております。皆さんの近況や会報へのご感想、ご意見がございましたら、是非、お寄せください。

〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目

放送大学北海道学習センター内

放送大学北海道同窓会

学習センター事務室内ポストに直接投函可

FAX 番号 011-642-2389 中根

E-mail tomi-2.7.2@jcom.home.ne.jp

URL : <http://hhdoso.sakura.ne.jp>

新入会員のご紹介！！（敬称略・順不同）2014 平成 26 年度後期卒業生

（院）秋川 好伸 （院）沖野 茂夫

（ ）成田 俊樹 （心）坂本春恵

（生）駒澤 暢代 （生）川島 やよい

（社・産）佐藤 芳行 （自）衛藤 幸子

（ ）小笠原 祥子 （ ）岩崎 英子

（ ）川崎 祐子 （ ）北野 知子

〒・住所・電話番号などの変更のときは、必ず、ご連絡をお願いいたします。

パソコン学び隊隊員 募集中！

パソコンは持っているけれども、今ひとつ利用できていない・・・

そんな悩みを解決しませんか？

1. たとえば・・・

・ 年次の挨拶状を作りたい。

・ 簡単な家計簿を作りたい

・ システムわかばにアクセスしたいなどなど

放送大学在学学生なら誰でも隊員になれます

連絡先 メール:miyasabon@yahoo.co.jp

電話番号: 080-5585-3416 島田

編集後記

万緑深くなり、北海道大学の構内の銀杏並木からの木漏れ日が学問せよと薦めているような気持ちの良い季節になりました。一方、地球温暖化のせいか、札幌北区や石狩市では毒蛾が発生しています。幼虫は可愛い黄色と黒の毛虫で、ハマナスの花びらをおいしそうに食べていました。ところが、編集委員の一人が毒蛾による二次感染で全身発疹というアクシデントに会いました。会報の編集作業まっただ中の頃で、6 月下旬の発行予定が遅れました。大変申し訳ありませんでした。単位認定試験日も近づいて参りました。庭仕事などの時は可愛い毛虫にお気を付けください。

（恵）